

平成31年度事業計画及び収支予算書

公益財団法人群馬県馬事公苑

1. 事業計画

県営の乗馬施設は全国に多数あるがそのほとんどが馬術競技会の会場だけに使われています。群馬県馬事公苑は独自の馬事振興策として、競技会の合間の多目的利用として練習用の県有馬及び公苑馬を常時 20 頭ほど有し、県民の一般乗馬に常時門戸を開放しています。開苑以来 35 年の長きに亘り、馬との触れ合いをとおり動物愛護心の涵養、青少年の健全育成、そして最近では高齢者の健康増進にと幅広く有効利用されており、今後も存在価値はますます高まっていくものと考えています。

一方、管理運営面で見ると、公益財団は 3 年間の指定管理者のうち大事な 2 年目を迎えています。平成 18 年度に始まった指定管理者制度は、平成 24 年度に大幅な変革がありました。馬房に空があれば個人所有馬の飼養管理を請け負う預託業務が出来るようになった一方で、指定管理区分と自主事業区分の分類が大きく変わり、結果として委託管理費が大幅に見直されました。当財団としては、経費の大幅な圧縮と収入の拡大確保が急務になりました。そのため、指定管理事業の堅実な実施はもとより、自主事業拡大策として、利用者目線に合わせた各種乗馬教室の実施方法の見直し、初心者・中級者・上級者が参加しやすい種目を取り入れた乗馬大会の開催、緑の松林に囲まれた環境豊かな場所で大切な馬をお預かりする預託事業の実施等々に取り組みました。さらに一般利用者にも馬事公苑が存続できるようにと訴え利用料金の大幅な負担増を協力してもらって現在に至っています。

平成 31 年度もこれら多種多様の自主事業を継続して実施いたします。2028 年度には群馬で二巡目国体の開催が予定されています。県馬術連盟が平成 29 年度より取り組んだ県スポーツ協会のスーパーキッズ事業は 3 年目を迎え、ジュニア選手層の利用拡大に繋がっています。群馬県馬事公苑が二巡目国体の開催地に選ばれるよう関係機関に協力をお願いし、新年度事業に取り組んで参ります。

(1) 委託管理事業

「群馬県馬事公苑の管理及び運営に関する基本協定書」及び「群馬県馬事公苑管理及び運営に関する年度協定書」に基づき、群馬県馬事公苑の設置および管理に関する条例に従い、馬事公苑を管理し、県民の動物愛護心を涵養するとともに、馬に関する知識の普及と理解の促進、乗馬技術の向上に努める。

ア. 委託事業の実施

通常乗馬、乗馬教室及び馬術大会等の積極的な利用促進により馬場、厩舎等の利用料金の増収を図る。

イ. 施設の維持管理

来苑者が安全かつ快適に利用できるように、馬の良好な飼養管理と乗馬環境の適正な維持管理に努める。

(2) 主な自主事業

ア. 乗馬の普及・啓発事業

初心者には、乗馬を始めるきっかけを提供し基礎・基本からわかりやすく指導し、中級者、上級者にはレベルや目的に合わせた豊富な内容を提供し、楽しい乗馬を通し、乗馬人口の定着化と技術向上を図る。

(ア) 通常乗馬利用のビジター制の継続

主要事業である通常乗馬利用に対しては、管理運営業務仕様書に定められた事項を堅持した上で、開苑当初からのビジター制を継続しすべての利用者に公平、平等な乗馬利用の機会を提供する。

通常乗馬の成果目標

	区 分	29年度実績	30年度見込み	31年度計画
通常乗馬 (鞍数)	高校生以下	7 4 8	9 8 6	1, 0 0 0
	一 般	5, 6 8 1	5, 1 3 6	5, 6 4 0
	計	6, 4 2 9	6, 1 2 2	6, 6 4 0

(イ) 馬事公苑の利用を促進するため、初心者向け乗馬教室、講習会等を開催し、広く利用機会を提供して乗馬人口の拡大を図る。

- ・体験乗馬4回コース
- ・ステップアップ乗馬教室、レベルアップ乗馬教室
- ・50才以上の方を対象にした体験乗馬4回コース(年2回)
- ・外部講師招聘による特別レッスン、お手入れ講習会

(ウ) 利用回数券の販売

・利用者の利便性を考慮し、料金を割り引いた回数券を販売し、継続利用の促進を図る。

(エ) 積極的なPR

広く馬事公苑の存在をアピールするため、ホームページ、SNSを活用し、利用者への情報発信を定期的に行い、馬事公苑の周知を図る。

情報誌、新聞等各種メディアに情報提供により馬事公苑の紹介及び有料広

告を掲載し、利用促進を図る。

イ. 青少年の健全育成事業

次世代を担う子どもたちに動物とのふれあいの場の提供と動物愛護の精神を養い乗馬技術の向上を図ることで、乗馬のきっかけや楽しさを提供する。

(ア) 子供向け体験乗馬教室

- ・春・夏・冬休み、秋、こどもの日体験乗馬教室
(年8回 小学3年生～高校生までを対象に開催)
- ・親子の体験乗馬教室(年3回)

初心者の親子を対象に乗馬を始めるきっかけの場を提供し、楽しさ、家族の理解を深めてもらう。

(イ) 乗馬少年団の活動

県内在住の小学5年生から高校生を対象に、馬に関する知識の総合的な習得、乗馬訓練を通して、青少年の育成に寄与する。

(ウ) 引き馬乗馬、馬とのふれあい体験の移動教室

近隣の周辺施設やイベント会場に出張して、ポニーによる引き馬乗馬又は馬とのふれあい体験を実施し、乗馬の楽しさを提供する。

ウ. 馬術競技の振興と競技技術の向上

施設を有効的に活用し、馬術競技の振興と競技技術の向上を図る。

(ア) 公苑乗馬大会の開催

乗馬技術の向上と利用者間の親睦を目的にした乗馬大会を年間5回開催する。内2回は、日馬連公認種目を取り入れ、群馬近県の乗馬愛好家に群馬県馬事公苑の存在をアピールし、利用料金の増収を図る。

(イ) 日本馬術連盟認定B・C級騎乗者資格技能審査会の開催

馬事知識および乗馬技術向上のため、県馬術連盟の協力を得て実施する。

エ. 福祉、教育機関との連携協力

乗馬を通じた青少年の育成、動物とのふれあいなどの教育活動に協力する。

(ア) 各地の学校、育成団体及び保育園等による乗馬体験、引き馬乗馬体験

(イ) 福祉施設や教育機関等が行う障害児・不登校児・自閉症児の乗馬体験活動には、ほぼマンツーマン形式の指導による協力

(ウ) 高校生以下の団体の乗馬利用に対し、利用料金を減免する。

オ. 馬具用品等の物品の販売

利用者が快適な乗馬を楽しむことができるように、乗馬用品の販売を県と事前協議

の上実施する。

カ 預託馬事業の実施

個人所有者の乗用馬を公苑施設内において飼育管理業務を行う預託馬事業を実施する。

(3) 事業協力

ア. 群馬県馬術連盟主催馬術大会及び強化練習

イ. 第74回国民体育大会

ウ. 県民の日無料体験乗馬

エ. 第30回酪農畜産フェスティバル

オ. 国立大学対抗馬術大会

カ. 教育・福祉施設等への協力

キ. 地元富士見町との協調、協力体制

ク. その他各種行事、取材等への協力

ケ. 周辺施設との協力体制

平成31年度 群馬県馬事公苑事業計画

月	実施事業	協力事業
4	乗馬少年団入団式 春休み体験乗馬教室 初心者乗馬教室4回コース ステップアップ乗馬教室 レベルアップ乗馬教室 お手入れ講習会	春季群馬県馬術大会
5	こどもの日体験乗馬教室 B・C級騎乗者資格技能審査会 初心者乗馬教室4回コース ステップアップ乗馬教室 レベルアップ乗馬教室	第8回天野健太郎メモリアルカップ大会 (第74回国民体育大会群馬県選手選考馬術大会)
6	ナイター乗馬開始(～10月) 第1回公苑乗馬大会 初心者乗馬教室4回コース ステップアップ乗馬教室 レベルアップ乗馬教室 親子乗馬教室 外部講師による特別講習会	夏季群馬県馬術大会
7	夏休み体験乗馬教室 初心者乗馬教室4回コース ステップアップ乗馬教室 レベルアップ乗馬教室	赤城ふれあいの森まつり(引き馬体験)
8	夏休み体験乗馬教室 初心者乗馬教室4回コース ステップアップ乗馬教室 レベルアップ乗馬教室	筑波大学附属高校馬術部夏合宿
9	第11回あかぎ杯公苑乗馬大会(公認大会) 親子乗馬教室 初心者乗馬教室4回コース ステップアップ乗馬教室 レベルアップ乗馬教室 外部講師による特別講習会	
10	第2回公苑乗馬大会 50才からの体験乗馬4回コース 初心者乗馬教室4回コース ステップアップ乗馬教室 レベルアップ乗馬教室 お手入れ講習会	酪農畜産フェスティバル体験乗馬 みどり市笠懸地区ひまわり花畑まつり事業協力 群馬県削蹄師会イベント 県民の日ポニー体験乗馬 伊勢崎市教育研究所体験活動
11	第3回公苑乗馬大会 秋のチャレンジ乗馬教室 親子乗馬教室 初心者乗馬教室4回コース ステップアップ乗馬教室 レベルアップ乗馬教室	秋季群馬県馬術大会
12	初心者乗馬教室4回コース ステップアップ乗馬教室 レベルアップ乗馬教室 外部講師による特別講習会 冬休み体験乗馬教室 【年末営業】	国立大学対抗馬術大会

平成31年度 群馬県馬事公苑事業計画

月	実施事業	協力事業
1	初乗り乗馬会 【年始営業】 初心者乗馬教室4回コース ステップアップ乗馬教室 レベルアップ乗馬教室	
2	初心者乗馬教室4回コース ステップアップ乗馬教室 レベルアップ乗馬教室 親子乗馬教室 お手入れ講習会	
3	第12回あかぎ杯公苑乗馬大会（公認大会） 春休み体験乗馬教室 50才からの体験乗馬4回コース 初心者乗馬教室4回コース ステップアップ乗馬教室 レベルアップ乗馬教室 乗馬少年団終了式	早春県馬術大会

平成31年度収支予算書（正味財産増減計算ベース）

平成31年4月1日から平成32年3月31日まで

（単位：千円）

科 目	31年度予算額 (A)	30年度予算額 (B)	増 減 (A)-(B)	備考
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益	1,215	1,215	0	
指定正味財産より振替額	1,215	1,215	0	
② 特定資産運用益	4	3	1	
特定資産受取利息	4	3	1	
③ 受取補助金等	18,840	18,667	173	
指定管理受託料	18,840	18,667	173	
④ 事業収益	58,997	51,263	7,734	
利用料金収益	6,866	5,344	1,522	
自主事業収益	52,131	45,919	6,212	
乗馬指導収益	28,879	29,751	△ 872	
調教等収益	4,200	886	3,314	
引き馬乗馬収益	747	835	△ 88	
預託料収益	6,936	3,438	3,498	
乗馬教室収益	3,869	2,962	907	
乗馬大会収益	5,276	5,676	△ 400	
馬術技能審査会収益	230	229	1	
少年団収益	1,670	1,104	566	
その他収益	324	1,038	△ 714	
⑤ 受取寄附金	3,000	0	3,000	
受取一般寄附金	0	0	0	
指定正味財産より振替額	3,000	0	3,000	
⑥ 雑収益	996	972	24	
受取利息	0	0	0	
雑収益	996	972	24	
経常収益計	83,052	72,120	10,932	
(2) 経常費用				
① 事業費				
役員報酬	1,382	1,383	△ 1	
給料手当	21,213	20,349	864	
賞与引当金繰入	2,044	1,547	497	
退職給付費用	1,506	1,599	△ 93	
臨時雇賃金	15,625	10,229	5,396	
臨時職員	12,375	10,229	2,146	
臨時その他	3,250	0	3,250	
イベント用賃金	1,058	998	60	
福利厚生費	5,400	4,851	549	

(単位：千円)

科 目	31年度予算額 (A)	30年度予算額 (B)	増 減 (A)-(B)	備考
旅費	534	315	219	
報償費	539	570	△ 31	
需用費	4,803	4,961	△ 158	
食糧費	284	270	14	
消耗品費	849	1,017	△ 168	
燃料費	297	320	△ 23	
印刷製本費	243	125	118	
光熱水費	2,075	1,944	131	
修繕費	1,055	1,285	△ 230	
役務費	4,353	2,714	1,639	
通信運搬費	340	262	78	
宣伝広告費	512	398	114	
諸謝金	300	300	0	
手数料	286	304	△ 18	
保険料	1,115	1,210	△ 95	
堆肥運搬費	1,800	240	1,560	
飼育費	10,631	9,455	1,176	
飼料費	6,265	5,670	595	
敷料費	1,618	1,245	373	
装蹄費	1,856	1,890	△ 34	
衛生費	539	350	189	
飼育消耗備品費	353	300	53	
馬購入費	500	600	△ 100	
委託費	1,602	1,992	△ 390	
使用料及び賃借料	290	183	107	
消耗什器備品費	550	300	250	
減価償却費	14	0	14	
負担金	71	61	10	
租税公課	4,101	3,293	808	
雑費	0	0	0	
事業費計	76,216	65,400	10,816	
② 管理費				
役員報酬	1,618	1,618	0	
給料手当	2,546	2,621	△ 75	
賞与引当金繰入	200	159	41	
退職給付費用	172	159	13	
福利厚生費	833	661	172	
旅費	91	95	△ 4	
需用費	627	647	△ 20	
食糧費	15	10	5	
消耗品費	125	181	△ 56	
燃料費	0	0	0	
印刷製本費	0	0	0	

(単位：千円)

科 目	31年度予算額 (A)	30年度予算額 (B)	増 減 (A)-(B)	備考
光熱水費	487	456	31	
役務費	225	176	49	
通信運搬費	72	46	26	
手数料	153	130	23	
使用料及び賃借料	41	16	25	
消耗什器備品費	0	150	△ 150	
租税公課	483	418	65	
雑費	0	0	0	
管理費計	6,836	6,720	116	
経常費用計	83,052	72,120	10,932	
評価損益等調整前当期経常増減額	0	0	0	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	0	0	0	
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
① 基本財産評価益	0	0	0	
基本財産評価益	0	0	0	
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
			0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	0	0	0	
一般正味財産期首残高	541	3,371	△ 2,830	
一般正味財産期末残高	541	3,371	△ 2,830	
II 指定正味財産増減の部				
基本財産受取利息	1,206	1,215	△ 9	
受取指定寄附金	3,000		3,000	
一般正味財産への振替額 (受取利息)	△ 1,206	△ 1,215	9	
一般正味財産への振替額 (寄附金)	△ 3,000	0	△ 3,000	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	200,000	200,000	0	
指定正味財産期末残高	200,000	200,000	0	
III 正味財産期末残高	200,541	203,371	△ 2,830	

注) 管理受託収入は、公益目的事業64%、法人会計36%にて配賦した。

平成31年度 収支予算書（正味財産増減計算ベース）内訳表

平成31年4月1日から平成32年3月31日まで

公益財団法人群馬県馬事公苑

(単位：円)

科目	公益目的事業 会計	法人会計 (管理費)	平成31年度 予算	平成30年度 予算	差異	平成30年度 見込み	平成29年度 実績
I 一般正味財産増減の部							
1 経常増減の部							
(1) 経常収益							
① 基本財産運用益	1,215,000	0	1,215,000	1,215,000	0	1,215,593	1,416,075
指定正味財産より振替額	1,215,000	0	1,215,000	1,215,000	0	1,215,593	1,416,075
② 特定資産運用益	4,000	0	4,000	3,000	1,000	3,479	3,207
特定資産受取利息	4,000		4,000	3,000	1,000	3,479	3,207
③ 受取補助金等	12,004,000	6,836,000	18,840,000	18,667,000	173,000	18,667,000	17,252,000
指定管理受託料	12,004,000	6,836,000	18,840,000	18,667,000	173,000	18,667,000	17,252,000
④ 事業収益	58,997,000	0	58,997,000	51,263,000	7,734,000	49,127,150	47,355,740
利用料金収益	6,866,000	0	6,866,000	5,344,000	1,522,000	5,960,280	5,745,020
自主事業収益	52,131,000	0	52,131,000	45,919,000	6,212,000	43,166,870	41,610,720
乗馬指導収益	28,879,000	0	28,879,000	29,751,000	△ 872,000	26,363,500	27,736,900
調教等収益	4,200,000	0	4,200,000	886,000	3,314,000	2,229,500	790,100
引き馬乗馬収益	747,000	0	747,000	835,000	△ 88,000	720,950	527,150
預託料収益	6,936,000	0	6,936,000	3,438,000	3,498,000	4,837,320	2,783,070
乗馬教室収益	3,869,000	0	3,869,000	2,962,000	907,000	2,723,400	3,259,400
乗馬大会収益	5,276,000	0	5,276,000	5,676,000	△ 400,000	4,961,700	5,320,000
馬術技能審査会収益	230,000	0	230,000	229,000	1,000	249,500	138,500
少年団収益	1,670,000	0	1,670,000	1,104,000	566,000	1,081,000	621,000
その他収益	324,000	0	324,000	1,038,000	△ 714,000	0	434,600
⑤ 受取寄付金	3,000,000	0	3,000,000	0	3,000,000	3,050,000	2,230,000
受取一般寄付金	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産より振替額	3,000,000	0	3,000,000		3,000,000	3,050,000	2,230,000
⑥ 雑収益	996,000	0	996,000	972,000	24,000	1,143,270	1,444,021
受取利息	0	0	0	0	0	23	59
雑収益	996,000	0	996,000	972,000	24,000	1,143,247	1,443,962
経常収益計	76,216,000	6,836,000	83,052,000	72,120,000	10,932,000	73,206,492	69,701,043
(2) 経常費用			0		0		
役員報酬	1,382,000	1,618,000	3,000,000	3,001,000	△ 1,000	3,000,000	3,000,000
給料手当	21,213,000	2,546,000	23,759,000	22,970,000	789,000	25,010,871	24,002,468
賞与引当金繰入額	2,044,000	200,000	2,244,000	1,706,000	538,000	1,716,089	1,588,906
退職給付費用	1,506,000	172,000	1,678,000	1,758,000	△ 80,000	1,756,080	2,730,720
臨時雇賃金	15,625,000	0	15,625,000	10,229,000	5,396,000	13,375,618	10,204,755
臨時職員	12,375,000	0	12,375,000	10,229,000	2,146,000	12,033,098	10,204,755
臨時その他	3,250,000	0	3,250,000	0	3,250,000	1,342,520	0
イベント用賃金	1,058,000	0	1,058,000	998,000	60,000	1,058,400	989,600
福利厚生費	5,400,000	833,000	6,233,000	5,512,000	721,000	6,213,424	5,641,638
旅費	534,000	91,000	625,000	410,000	215,000	475,465	391,962
報償費	539,000	0	539,000	570,000	△ 31,000	533,062	541,833
需用費	4,803,000	627,000	5,430,000	5,608,000	△ 178,000	5,381,798	5,668,578
食糧費	284,000	15,000	299,000	280,000	19,000	297,180	240,560

科目	公益目的事業 会計	法人会計 (管理費)	平成31年度 予算	平成30年度 予算	差異	平成30年度 見込み	平成29年度 実績
消耗品費	849,000	125,000	974,000	1,198,000	△ 224,000	965,563	1,160,161
燃料費	297,000	0	297,000	320,000	△ 23,000	293,383	330,397
印刷製本費	243,000	0	243,000	125,000	118,000	241,584	140,061
光熱水費	2,075,000	487,000	2,562,000	2,400,000	162,000	2,540,541	2,499,661
修繕費	1,055,000	0	1,055,000	1,285,000	△ 230,000	1,043,547	1,297,738
役務費	4,353,000	225,000	4,578,000	2,890,000	1,688,000	3,244,813	2,629,440
通信運搬費	340,000	72,000	412,000	308,000	104,000	378,253	306,940
宣伝広告費	512,000	0	512,000	398,000	114,000	210,600	194,400
諸謝金	300,000	0	300,000	300,000	0	0	203,000
手数料	286,000	153,000	439,000	434,000	5,000	435,582	477,998
保険料	1,115,000	0	1,115,000	1,210,000	△ 95,000	1,114,740	1,207,102
堆肥運搬費	1,800,000	0	1,800,000	240,000	1,560,000	1,105,638	240,000
飼育費	10,631,000	0	10,631,000	9,455,000	1,176,000	8,116,066	7,877,756
飼料費	6,265,000	0	6,265,000	5,670,000	595,000	3,947,016	4,597,216
敷料費	1,618,000	0	1,618,000	1,245,000	373,000	1,327,104	940,032
装蹄費	1,856,000	0	1,856,000	1,890,000	△ 34,000	1,888,200	1,768,000
衛生費	539,000	0	539,000	350,000	189,000	535,010	364,310
飼育消耗備品費	353,000	0	353,000	300,000	53,000	418,736	208,198
馬購入費	500,000	0	500,000	600,000	△ 100,000	124,200	75,600
委託費	1,602,000	0	1,602,000	1,992,000	△ 390,000	1,891,284	1,043,651
使用料及び賃借料	290,000	41,000	331,000	199,000	132,000	230,231	197,831
消耗什器備品費	550,000	0	550,000	450,000	100,000	143,402	89,784
租税公課	4,101,000	483,000	4,584,000	3,711,000	873,000	3,682,500	3,612,000
負担金	71,000	0	71,000	61,000	10,000	69,600	57,000
減価償却費	14,000	0	14,000	0	14,000	13,750	0
雑費	0	0	0	0	0	0	0
経常費用計	76,216,000	6,836,000	83,052,000	72,120,000	10,932,000	76,036,653	70,343,522
評価損益等調整前当期経常増減額	0	0	0	0	0	△ 2,830,161	△ 642,479
基本財産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0	0	0	0	0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	0	0	0	0	0	△ 2,830,161	△ 642,479
2 経常外増減の部							
(1) 経常外収益							
① 基本財産評価益	0	0	0	0	0	0	0
基本財産評価益	0	0	0	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用							
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0	0	0	△ 2,830,161	△ 642,479
一般正味財産期首残高			541,000	3,371,000	△ 2,830,000	3,371,165	4,013,644
一般正味財産期末残高			541,000	3,371,000	△ 2,830,000	541,004	3,371,165
II 指定正味財産増減の部							
基本財産受取利息			1,206,000	1,215,000	△ 9,000	1,215,939	1,416,421
受取指定寄付金		0	3,000,000	0	3,000,000	3,050,000	500,000
一般正味財産への振替額(受取利息)			△ 1,206,000	△ 1,215,000	9,000	△ 1,215,593	△ 1,416,075
一般正味財産への振替額(寄附金)			△ 3,000,000		△ 3,000,000	△ 3,050,000	△ 2,230,000
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	346	△ 1,729,654
指定正味財産期首残高			200,000,000	200,000,000	0	199,999,452	201,729,106
指定正味財産期末残高		0	200,000,000	200,000,000	0	199,999,798	199,999,452
III 正味財産期末残高		0	200,541,000	203,371,000	△ 2,830,000	200,540,802	203,370,617

注) 管理受託収入は、公益目的事業64%、法人会計36%にて配賦した。

資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類

平成31年4月1日から平成32年3月31日まで

(1) 資金調達の見込みについて

当期中に借入れによる資金調達の予定はありません。

(2) 設備投資の見込みについて

当期中に重要な設備投資（除却または売却を含む）の予定はありません。